

## 平成29年度 鹿嶋市議会 議会報告会アンケート集計結果

### 1. 回答者数

鹿嶋地区	25名参加中25名	(回答率：100%)
大野地区	17名参加中7名	(回答率：41%)
合計	42名参加中32名	(回答率：76%)

### 2. アンケート集計結果

#### (1) 参加者の年齢層 (図1・図2)

- ・60歳代，70歳代の参加者が多く，この2世代で全体の88%を占めた。(図1)
- ・開催地区による違いはなかった。(図2)

#### (2) 参加者の性別 (図3)

- ・男性の参加者が全体の72%を占めており，女性の参加者が少なかった。

#### (3) 参加回数 (図4)

- ・今回初めての参加者は全体の56%だった。

#### (4) 開催情報の入手先 (図5～図7)

- ・開催情報の入手先として，議会だより「とびら」と議会からの開催通知が最も多く，この2つで全体の70%を占めていた。(図5)
- ・大野地区では，開催情報の入手先が，議会だより「とびら」，議会からの開催通知，広報鹿嶋の3つに限定されていた。(図6)
- ・初めての参加者と2回目以上の参加者とで，開催情報の入手先に大きな違いはなかった。(図7)

#### (5) 開催日時及び開催場所 (図8)

- ・全体の72%の参加者が適切であったと回答した。
- ・連休の中日の開催は避けてほしいとの要望があった。

#### (6) 報告内容 (図9)

- ・有益だったと回答した参加者は全体の66%だった。

#### (7) 報告時間 (図10)

- ・全体の80%の参加者がちょうど良いと回答した。

(8) 意見交換会 (図11)

- 全体の86%の参加者がこのままで良いと回答した。
- 今年から委員会単位での意見交換会となり、参加者の中には歓迎する声があった。
- 鹿島地区、大野地区ともに会場が狭く、各テーブル間の距離が近かったため、隣の声が気になり、議論に集中できなかったという声があった。
- 意見交換会の時間を長めにとってほしいとの要望があった。
- 参加者の関心も様々なので、テーマ選定の難しさを指摘する声があった。

3. 今後の課題

- 参加者数はここ数年、41名(平成27年度)、47名(平成28年度)、42名(今年度)と、40数名で推移している。毎年新しい参加者がいるにもかかわらず、参加者数が頭打ちとなっていることから、参加者にまた参加したいと思わせるような工夫が必要である。

